

化学成分

種類の記号	溶鋼分析値					炭素当量
	C	Si	Mn	P	S	
SD295	0.27以下	0.55以下	1.50以下	0.050以下	0.050以下	—
SD345	0.27以下	0.55以下	1.60以下	0.040以下	0.040以下	0.60以下
SD390	0.29以下	0.55以下	1.80以下	0.040以下	0.040以下	0.65以下

機械的性質

種類の記号	降伏点又は耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	降伏化 %	引張試験片	伸び %	曲げ性	
						曲げ角度	内側半径
SD295	295以上	440~600	—	2号に準じるもの	16以上	180°	D16以下 公称直径の1.5倍
SD345	345~440	490以上	80以下	2号に準じるもの	18以上	180°	D16以下 公称直径の1.5倍
SD390	390~510	560以上	80以下	2号に準じるもの	16以上	180°	公称直径の2.5倍

異形棒鋼の寸法、単位質量及び節の許容限度

呼び名	公称直径 (d) mm	公称周長 (l) mm	公称断面積 (S) mm ²	単位質量 (w) kg/m	節の許容限度				
					節の平均間隔の 最大値 mm	節の高さ		節の隙間の 合計の最大値 mm	節と軸線 との角度 の最小値
						最小値 mm	最大値 mm		
D10	9.53	29.9	71.33	0.560	6.7	0.4	0.8	7.5	45°
D13	12.7	39.9	126.7	0.995	8.9	0.5	1.0	10.0	45°
D16	15.9	50.0	198.6	1.56	11.1	0.7	1.4	12.5	45°

長さの許容差

長さ	許容差
7m以下	+40mm 0
7mを超えるもの	長さ1m又は端数を増すごとに、上記プラス側の許容差に更に5mmを加える。 ただし、最大値は、120mmとする。

異形棒鋼1本の質量の差異の許容差

呼び名	許容差
D10以上 D16未満	±6%
D16	±5%

異形棒鋼一組の質量の差異の許容差

呼び名	許容差
D10以上 D16未満	±5%
D16	±4%